

Course number	U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：北海道の昆虫相 ILAS Seminar :Insect fauna in Hokkaido	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Field Science Education and Research Center Associate Professor,KOBAYASHI KAZUYA Field Science Education and Research Center Assistant Professor,SUGIYAMA YORIKO		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences	Number of credits	2	Hours	30
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・ Intensive, First semester	Quota (Freshman)	8 (8)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors	Days and periods	Intensive
Classroom				Language of instruction	Japanese
Keyword	生態学 / 昆虫 / 森林施業 / フィールド調査 / データ解析				
[Overview and purpose of the course]					
フィールド科学教育研究センターの北海道研究林標茶区（川上郡標茶町）を中心に、北海道の森林生態系における昆虫相とその成立要因について調査・研究手法を学ぶ。					
[Course objectives]					
北海道の森林生態系についての基礎知識を理解する。 昆虫や植物の同定・調査手法を修得する。 北海道における森林施業について知る。 データ解析の基礎を習得する。					
[Course schedule and contents]					
1.授業ガイダンス（京都） 説明会実施日時・場所：4月～5月の金曜5時限目に農学部総合館にあるフィールド研会議室（N283）で行う予定である（状況に応じて遠隔講義となる可能性がある）。日程が確定次第、KULASISに登録されたメールアドレス宛に連絡する。					
2.北海道の森林について学ぶ 3.動植物の名前を覚える 4.昆虫調査法を学ぶ 5.得られたデータを解析する 2～5は、夏休み期間中に京都大学フィールド科学教育研究センター北海道研究林（標茶区）において行う。各テーマについて、講義と野外実習を行う。また実習期間中に野外実習の成果をとりまとめ、レポートの作成を行う。					
解散・集合場所はJR釧網線の標茶駅を予定している。 8/6夕方集合、8/10朝解散の予定。実習前後の宿泊も可能（事前に要相談）。詳細は京都で開催する授業ガイダンス時に連絡する。					
Continue to ILASセミナー：北海道の昆虫相(2)					

ILASセミナー : 北海道の昆虫相(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

講義と野外実習、レポート作成への積極性や知識の習得状況（レポート）により総合的に判断する。詳細は授業中に説明する。

[Textbooks]

授業資料（プリント）を配布する。

[References, etc.]

（References, etc.）

『札幌の昆虫』（北海道大学図書刊行会）ISBN:978-4832913912（実習中は貸し出し可能）

『昆虫生態学』（朝倉書店）ISBN:978-4254420395

[Study outside of class (preparation and review)]

現地での実習前に北海道の自然に関して予習しておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

- ・ 集合場所までの旅費は受講生負担になります
- ・ 現地でかかる費用はおよそ1万円（宿泊費食費等実費）です
- ・ 参加希望者は学生教育研究災害保険（学研賠つき）に必ず加入してください
- ・ 気温が京都より10 くらい低いことを考慮して防寒対策をしてきてください
- ・ 集中講義で採点報告日頃を実施するため、成績報告が遅れる可能性があります